

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010201030100	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	学校給食運営事業	予算事業名	学校給食運営事業 優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課
施策名(中)		家庭・地域・学校が連携し健康な子どもを育てる		担当課長	能本 英樹
取組み事項		学校給食の充実と食育の推進を図る		実施計画への記載	無
				主要事業の指定	無
実施計画事業名		学校給食食育推進事業		学校給食運営事業	
		学校給食衛生設備導入事業			
根拠法規及び関連法規		学校給食法(昭和二十九年六月三日法律第百六十号)			
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼稚園、小中学校の園児、児童、生徒及び保護者			
	誰(何)を対象として	園児、児童、生徒の健康増進、保護者の負担軽減			
	意図(どのような状態にしたいのか)	学校給食による園児、児童、生徒の体と心の健全な育成			

2 事業の概要 Do

実施の概要		幼稚園から栄養バランスのとれた学校給食を無料で提供する。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	給食実施回数	回	183	184	186	185

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	8,348	12,208	146	8,228	67	6,204	75	
	臨時職員	21,546	17,356	81	22,172	128	29,630	134	
支出内訳	人件費	116,561,926	136,526,222	117	117,987,037	86	125,922,196	107	
	事業費	136,852,200	121,160,151	89	126,598,242	104	131,821,000	104	
	合計	253,414,126	257,686,373	102	244,585,279	95	257,743,196	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	159,577		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	253,254,549	257,686,373	102	244,585,279	95	257,743,196	105	
合計	253,414,126	257,686,373	102	244,585,279	95	257,743,196	105		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		給食喫食者数							
指標説明(式)		給食喫食園児・児童・生徒数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	2,586	2,513	97.2	2,580	102.7	2,439	94.5	
	実績	2,585	2,513	97.2	2,580	102.7			
指標名2		給食無料化による経費							
指標説明(式)		給食費を無料化したことによる保護者の負担軽減額							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績	98,573,164	97,752,119	99.2	98,468,207	100.7			

【効率性】

指標名1		給食の実施割合							
指標説明(式)		給食実施日数÷授業日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	92.96	92.96	100.0	92.96	100.0	92.96	100.0	
	実績	91.96	92.46	100.5	93.47	101.1			

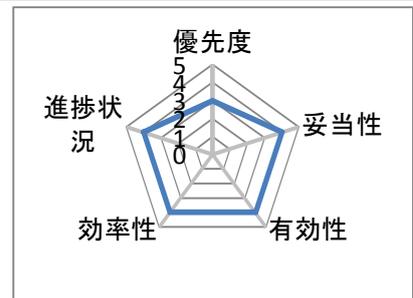
指標名2		新メニュー導入数							
指標説明(式)		給食へ新メニューを導入した品目数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
品	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績	3	19	633.3	15	78.9			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	地産地消を推進し、県内生産の食材を多く取り入れるなど、安全で健康的な給食が実施できた。	4
	市民サービス	平成23年9月から始まった幼稚園給食を、平成24年度は5月から実施し、園児の健全育成を推進した。	
効率性	執行体制の効率性	配送車等備品を充実することで、給食調理・配送体制の強化を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	メニューの標準化及び適正な食数の管理



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	給食管理ソフトを導入するなど、献立等の充実を図る。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010201040100		事業の種類	5		
年度	26	事務事業名	学校支援地域本部事業		予算事業名	学校支援地域本部事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		家庭・地域・学校が連携し健康な子どもを育てる			担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		家庭・地域・学校の連携を深める			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童、中学校生徒						
	誰(何)を対象として	小学校児童、中学校生徒						
	意図(どのような状態にしたいのか)	地域住民による学校支援活動を行い、地域全体で学校教育を支援する体制を整備する						

2 事業の概要 Do

実施の概要		学校支援ボランティアの活動により、学校教育を支援する						
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画		
	実施小中学校数	学校数	10	10	10	10		
	ボランティア登録者数	人	701	895	1009	1000		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.068	0.076	112	0.120	158	0.120	100	
	臨時職員	0.544	0.560	103	0.480	86	0.516	108	
支出内訳	人件費	2,139,400	2,268,502	106	2,454,693	108	2,589,414	105	
	事業費	213,871	193,400	90	202,600	105	201,000	99	
	合計	2,353,271	2,461,902	105	2,657,293	108	2,790,414	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	609,000	491,000	81	459,000	93	496,000	108	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,744,271	1,970,902	113	2,198,293	112	2,294,414	104	
合計	2,353,271	2,461,902	105	2,657,293	108	2,790,414	105		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		実施小中学校数							
指標説明(式)		学校数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
学校数	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	10	10	100.0	10	100.0			
指標名2		ボランティア登録者数							
指標説明(式)		ボランティア登録者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	720	700	97.2	950	135.7	1000	105.3	
	実績	701	895	127.7	1009	112.7			

【効率性】

指標名1		実施校一校あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷実施学校数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	278403	262064	94.1	260678	99.5	279041	107.0	
	実績	235327	246190	104.6	265729	107.9			

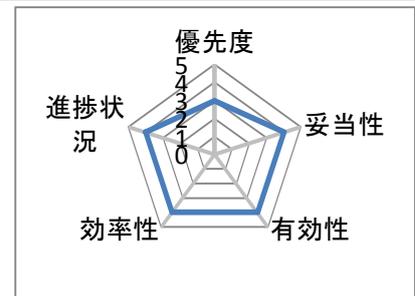
指標名2		登録ボランティア一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷ボランティア登録者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	3867	3743	96.8	2744	73.3	2790	101.7	
	実績	3357	2751	81.9	2633	95.7			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	登録ボランティアは増えている	4
	市民サービス	ボランティアによるさまざまな学校支援活動を通じて、児童生徒への支援を行う	
効率性	手段の最適性	ボランティアの登録は、学校を通じて行った	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	登録ボランティアの確保



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	ボランティアに地域住民が入ることにより、地域の教育力を活性することができる

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202010100		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業	予算事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	宮崎義正	担当者名	三浦貴史
取組み事項		確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		補助金等適正化法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	特別支援学級へ就学する児童の保護者					
	誰(何)を対象として	学費の一部					
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的援助を行う					

2 事業の概要 Do

実施の概要		特別支援学級へ就学する児童の保護者に対して学費の一部を補助し、経済的支援を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象人員	人	10	9	20	18	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.108	0.100	93	0.084	84	0.084	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,141,128	1,086,030	95	1,009,365	93	960,786	95	
	事業費	324,922	248,689	77	485,959	195	648,000	133	
	合計	1,466,050	1,334,719	91	1,495,324	112	1,608,786	108	
財源内訳	国庫支出金	110,500		0		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,355,550	1,334,719	98	1,495,324	112	1,608,786	108	
合計	1,466,050	1,334,719	91	1,495,324	112	1,608,786	108		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	成果は達成している。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	法令の意図する状態に合致している。	
効率性	コストの節減	国庫補助基準を準用しているため、減額は不可。	4
	執行体制の効率性	学校及び学校教育課との連携が不可欠。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

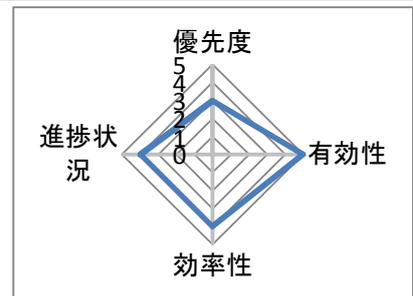
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	補助対象者は国庫補助基準に基づいて行っているが、基準外において支援が必要と考えられるものについて、情報の把握に努めていく必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	補助額の改正等、必要な情報を速やかに各学校及び補助対象者へ周知する。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202010200		事業の種類	1		
年度	26	事務事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業		予算事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	宮崎義正		担当者名	三浦貴史
取組み事項		確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		補助金等適正化法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	特別支援学級へ就学する生徒の保護者						
	誰(何)を対象として	学費の一部						
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的援助を行う						

2 事業の概要 Do

実施の概要		特別支援学級へ就学する生徒の保護者に対して学費の一部を補助し、経済的支援を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象人員	人	5	7	10	7	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.108	0.100	93	0.084	84	0.084	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,141,128	1,086,030	95	1,009,365	93	960,786	95	
	事業費	236,700	279,636	118	341,750	122	498,000	146	
	合計	1,377,828	1,365,666	99	1,351,115	99	1,458,786	108	
財源内訳	国庫支出金	80,500		0		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,297,328	1,365,666	105	1,351,115	99	1,458,786	108	
合計	1,377,828	1,365,666	99	1,351,115	99	1,458,786	108		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	成果は達成している。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	法令の意図する状態に合致している。	
効率性	コストの節減	国庫補助基準を準用しているため、減額は不可。	4
	執行体制の効率性	学校及び学校教育課との連携が不可欠。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

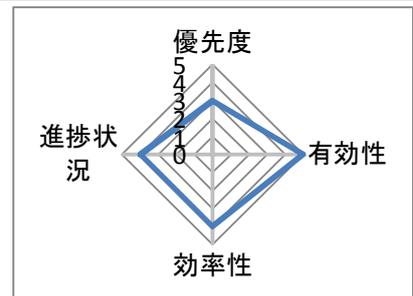
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	補助対象者は国庫補助基準に基づいて行っているが、基準外において支援が必要と考えられるものについて、情報の把握に努めていく必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	補助額の改正等、必要な情報を速やかに各学校及び補助対象者へ周知する。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202010300		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	指定教育等研究研修事業		予算事業名	指定教育等研究研修事業 優先度	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)	たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	松尾 理恵	
取組み事項	確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名	指定教育等研究研修事業						
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小・中学校の児童・生徒及び教諭					
	誰(何)を対象として	小・中学校の児童・生徒及び教諭					
	意図(どのような状態にしたいのか)	教諭の研修による資質の向上による適正な学校管理運営を図る。障害児用・教師用教科書図書を補充する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要	小中学校児童・生徒、障害児の教育指導及び教師の研修による資質の向上を図り、適正な学校管理運営を推進する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	研修会	回	107	79	82	90
	参加人数	人	5420	3950	4182	5000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.168	0.140	83	0.140	100	0.136	97	
	臨時職員	0.008	0.012	150	0.012	100	0.012	100	
支出内訳	人件費	1,623,792	1,422,802	88	1,472,413	103	1,395,582	95	
	事業費	5,760,793	1,349,833	23	146,564	11	9,325,000	6,362	
	合計	7,384,585	2,772,635	38	1,618,977	58	10,720,582	662	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,384,585	2,772,635	38	1,618,977	58	10,720,582	662	
	合計	7,384,585	2,772,635	38	1,618,977	58	10,720,582	662	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		研修会1回当たりの参加者数							
指標説明(式)		参加述べ人数/実施回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	65	60	92.3	51	85.0	55	107.8	
	実績	51	50	98.0	51	102.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		研修会1回当りのコスト							
指標説明(式)		決算額÷研修回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	12666	11000	86.8	11000	100.0		0.0	
	実績	10654	14430	135.4		0.0			

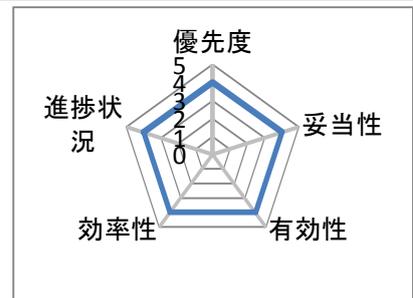
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	計画的な研修の実施により教職員の資質向上に有効であった。	4
	市民サービス	保護者の要望等に対応できる教職員の資質向上に貢献できた。	
効率性	執行体制の効率性	教職員それぞれが効率よく職務を遂行できる体制の確立を図ることができた。	4
	手段の最適性	研究・研修により自主的な資質向上が図れた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	総合的な学習事業を創意ある学校園づくり推進事業への見直しを行った。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	地域人材の活用を図り、学校教育課、学校と連携し研修内容の拡充を図る。

配点	32.5
総合評価	26

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202010700	事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	小学校一般事務経費	予算事業名	教育振興費事務経費 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課	
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	
取組み事項		確かな学力の定着を図る		担当者名	平松 孝夫	
実施計画事業名		教育用パソコン更新		実施計画への記載	無	
根拠法規及び関連法規		主要事業の指定				無
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童				
	誰(何)を対象として	小学校児童				
	意図(どのような状態にしたいのか)	小学校児童の学習能力の向上と学習意欲の高揚を図る。				

2 事業の概要 Do

実施の概要		読書感想文、科学研究記録の審査・表彰、運動会、オープンスクールの実施に伴う消耗品の支出、コンピューター、インターネット維持管理。また、学校図書館充実事業委託が見直しにより本事業に加わった。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	学校図書館従事者配置校数	校			7	7

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.256	0.164	64	0.260	159	0.248	95	
	臨時職員	0.184	0.164	89	0.180	110	0.184	102	
支出内訳	人件費	2,726,432	1,978,322	73	2,810,413	142	2,714,258	97	
	事業費	21,200,899	19,697,732	93	23,117,963	117	30,497,000	132	
	合計	23,927,331	21,676,054	91	25,928,376	120	33,211,258	128	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	23,927,331	21,676,054	91	25,928,376	120	33,211,258	128	
合計	23,927,331	21,676,054	91	25,928,376	120	33,211,258	128		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		学校図書館業務従事者勤務日数							
指標説明(式)		1校当たりの学校図書館業務従事者勤務日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
日	目標			-		-	120	-	
	実績			-	95	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

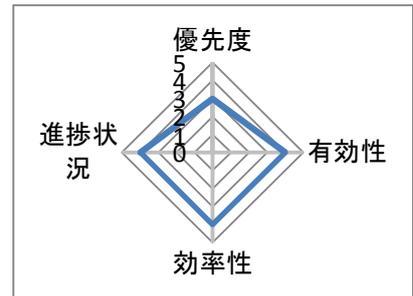
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	小学校児童の学習能力の向上と学習意欲の高揚を図れた。	4
	組織運営・適正管理	学校教育における適正予算の配分及び執行が適正に行われた。	
効率性	手段の最適性	予算執行が適正に行われた。	4
	執行体制の効率性	各学校において予算執行が効率的に行われた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	より適正な予算の執行。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	効率的な予算の執行体制の確立。

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202010900	事業の種類	3
年度	26	事務事業名	中学校一般事務経費	予算事業名	教育振興費事務経費 優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹
取組み事項		確かな学力の定着を図る		担当者名	平松 孝夫
実施計画事業名				実施計画への記載	無
				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒			
	誰(何)を対象として	中学校生徒			
	意図(どのような状態にしたいのか)	中学校生徒の学習能力の向上と学習意欲の高揚を図る。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		読書感想文、科学研究記録の審査・表彰、運動会、オープンスクール、の実施及び音楽会参加に伴う消耗品等の支出、コンピューター、インターネット維持管理。また、学校図書館充実事業委託が見直しにより本事業に加わった。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	学校図書館従事者配置校数	校			3	3

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.284	0.172	61	0.180	105	0.180	100	
	臨時職員	0.184	0.164	89	0.180	110	0.180	100	
支出内訳	人件費	2,942,704	2,039,818	69	2,190,573	107	2,176,254	99	
	事業費	11,867,529	10,315,224	87	10,440,276	101	11,247,000	108	
	合計	14,810,233	12,355,042	83	12,630,849	102	13,423,254	106	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	14,810,233	12,355,042	83	12,630,849	102	13,423,254	106	
合計	14,810,233	12,355,042	83	12,630,849	102	13,423,254	106		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		学校図書館業務従事者勤務日数							
指標説明(式)		1校当たりの学校図書館業務従事者日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
日	目標			-		-	40	-	
	実績			-	36	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

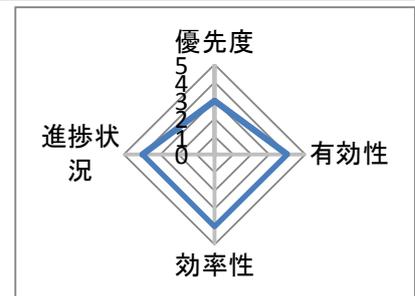
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	中学校生徒の学習能力の向上と学習意欲の高揚を図れた。	4
	組織運営・適正管理	学校教育における適正予算の配分及び執行が適正に行われた。	
効率性	手段の最適性	予算執行が適正に行われた。	4
	執行体制の効率性	各学校において予算執行が効率的に行われた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	より適正な予算の執行。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	効率的な予算の執行体制の確立。

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202011100		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	中学校外国人英語指導助手招致事業		予算事業名	外国人英語指導助手招致事業 優先度		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	坂本 浩宣		担当者名	山本 要
取組み事項		確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒						
	誰(何)を対象として	中学校生徒						
	意図(どのような状態にしたいのか)	中学校での実践的な英語学習を推進し、生徒の英語力の向上を図る。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		中学校での実践的な英語学習を推進し、生徒の英語力の向上を図る。						
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画		
	実施日数	日	222	220	226	225		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.424	0.364	86	0.336	92	0.324	96	
	臨時職員	0.012	0.036	300	0.040	111	0.040	100	
支出内訳	人件費	3,610,748	3,203,274	89	3,059,061	95	2,927,306	96	
	事業費	5,290,458	4,596,330	87	4,908,980	107	5,679,000	116	
	合計	8,901,206	7,799,604	88	7,968,041	102	8,606,306	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	8,901,206	7,799,604	88	7,968,041	102	8,606,306	108	
合計	8,901,206	7,799,604	88	7,968,041	102	8,606,306	108		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		学校における外国人英語指導助手の勤務日数							
指標説明(式)		外国人英語指導助手の勤務日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
日	目標	225	225	100.0	225	100.0	225	100.0	
	実績	222	220	99.1	226	102.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

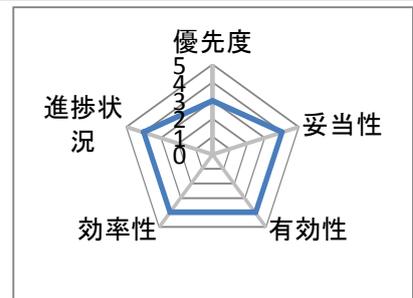
指標名1		生徒1人のコスト							
指標説明(式)		決算額÷生徒人数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7421	7682	103.5	8408	109.5	8579	102.0	
	実績	6731	6254	92.9	6915	110.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	生徒への効果的な英語指導が実施でき、外国人とのコミュニケーションの抵抗感が軽減された。	4
	市民サービス	生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることができた。学び塾の講師参加により、小学生から英語への興味関心を高めることができた。	
効率性	手段の最適性	外国人英語指導助手によるネイティブの英語学習を効率的に実施することができた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	外国人英語指導助手による活動を有効的に実施し、生徒の英語力の向上を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	教職員と連携し外国人英語指導助手による活動場面を広げていくなど、効率的な活用を図る。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202011300	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	ぐんぐん学力アップ事業	予算事業名	ぐんぐん学力アップ事業 優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹
取組み事項		確かな学力の定着を図る		担当者名	山本 要
		実施計画への記載		無	主要事業の指定
		無		無	
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	小中学校の児童・生徒			
	誰(何)を対象として	小中学校の児童・生徒			
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童生徒の学力の状況を把握し、各小・中学校で学力向上の取組みを推進する。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		全国レベルの標準学力検査(小学校4、5年 国語・算数、中学校2年 国語・数学・英語)を実施し、児童生徒の学力の状況を把握・分析しながら、各小中学校での学力向上の取組みを推進する。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	対象者数	人	711	699	662	674

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.200	0.188	94	0.252	134	0.248	98	
	臨時職員	0.008	0.008	100	0.008	100	0.008	100	
支出内訳	人件費	1,870,960	1,782,014	95	2,330,469	131	2,254,018	97	
	事業費	639,200	563,150	88	625,536	111	929,000	149	
	合計	2,510,160	2,345,164	93	2,956,005	126	3,183,018	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,510,160	2,345,164	93	2,956,005	126	3,183,018	108	
合計	2,510,160	2,345,164	93	2,956,005	126	3,183,018	108		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		児童・生徒一人当りのコスト							
指標説明(式)		決算額÷児童・生徒数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標		977	-	662	67.8	674	101.8	
	実績	899	806	89.7	662	82.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	児童・生徒の状況を把握し、学習能力の向上を図ることに努めた	4
効率性	執行体制の効率性	標準学力検査を利用し、効果的に児童・生徒の学力向上を図る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

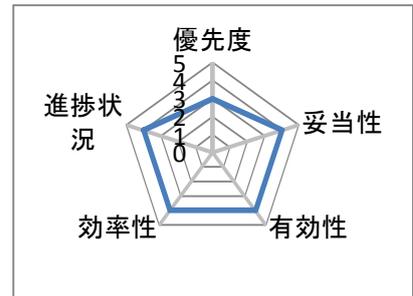
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	児童・生徒の状況に応じた学力向上を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	より有効な学力向上の取り組みを推進する。



配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202011500	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	学校図書館充実事業	予算事業名	優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹
取組み事項		確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	有
				主要事業の指定	無
実施計画事業名		学校図書館活性化事業(ハード)		学校図書館活性化事業	
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	小中学校の児童・生徒			
	誰(何)を対象として	小中学校の児童・生徒			
	意図(どのような状態にしたいのか)	学校図書館を学校における「調べ学習」の拠点として、整備することにより、子ども達の「読解力」「問題解決力」を培い、豊かな心を育ませることを目的とする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		小・中学校図書館に業務従事者を配置して、図書の整備や子どもの図書への相談相手などを行い、学校図書館を親しみやすくする。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	従事者配置校数		10校	10校		

3 投入資源

会計区分		事業費単位:円							
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.116	0.108	93		0		-	
	臨時職員	0.012	0.016	133		0		-	
支出内訳	人件費	1,231,756	1,186,582	96	358,533	30	309,114	86	
	事業費	4,200,000	3,760,000	90		0		-	
	合計	5,431,756	4,946,582	91	358,533	7	309,114	86	
財源内訳	国庫支出金	4,200,000		0		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,231,756	4,946,582	402	358,533	7	309,114	86	
合計	5,431,756	4,946,582	91	358,533	7	309,114	86		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		小学校貸出冊数							
指標説明(式)		各小学校図書館室貸出冊数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	30000	30000	100.0	30000	100.0	30000	100.0	
	実績	37828	40276	106.5		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

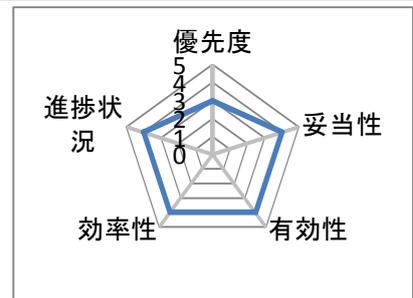
指標名1		業務従事者勤務日数							
指標説明(式)		業務従事者の勤務日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
日	目標	170	150	88.2	115	76.7		0.0	
	実績	165	152	92.1		0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	学校図書館を児童・生徒がより親しみやすい場所へと思うようになった。	4
効率性	執行体制の効率性	専属の業務従事者を配置することにより、効率的に図書の整備、児童への図書の相談を行うことができた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	業務内容を精査し、7人の従事者が効率的に小中学校の学校図書館の整備を行う。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	限られた勤務時間内に学校図書館の整備を行う。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	0102020200		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	ふれあいものづくり事業		予算事業名	ふれあいものづくり事業 優先度 3		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹		担当者名	松尾 理恵
取組み事項		豊かな心の育成を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童と高校生						
	誰(何)を対象として	小学校児童と高校生						
	意図(どのような状態にしたいのか)	小学校児童と高等学校生徒との協働してのものづくりにより、こころ豊かな人間形成を図り、高校生の指導力の向上及びものづくりを通して物の大切さ・想像力を育む。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		各小学校6年生が総合的な学習や理科等の授業時間に相生産業高等学校の生徒の指導を受けながら、ものづくりに挑む。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.203	0.152	75		0	0.008	-	
	臨時職員	0.008	0.008	100		0		-	
支出内訳	人件費	1,894,132	1,505,282	79	358,533	24	371,178	104	
	事業費	150,000	125,000	83		0	105,000	-	
	合計	2,044,132	1,630,282	80	358,533	22	476,178	133	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,044,132	1,630,282	80	358,533	22	476,178	133	
合計		2,044,132	1,630,282	80	358,533	22	476,178	133	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

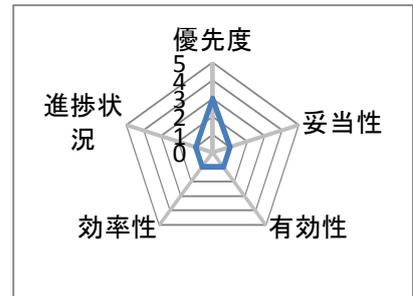
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	小学校児童と高等学校生徒とのものづくりをとおして、こころ豊かな人間形成を図った。	1
	期待する目標	子ども達自身に製作意欲を持たせ、高等学校生徒と協働してものづくりに取り組むことができた。	
効率性	コストの節減	製作コスト削減に努め、必要最低限の費用で実施した。	1
	手段の最適性	子ども達自身に製作意欲を持たせ、限られた時間の中で積極的に取り組めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	1

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容

配点	32.5
総合評価	10.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202020300		事業の種類	5		
年度	26	事務事業名	小学校体験活動事業		予算事業名	小学校体験活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する			担当課長	能本 英樹	担当者名	松尾 理恵
取組み事項		豊かな心の育成を図る			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童3年生・5年生						
	誰(何)を対象として	小学校児童3年生・5年生						
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童が人や自然、地域社会と触れあい、さまざまな体験活動とおし自分で考え問題解決する力、生命への思いやりの心を育み、生きる力を育成することを目的とする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		児童が人や自然、地域社会と触れあい、さまざまな体験活動とおし自分で考え問題解決する力、生命への思いやりの心を育み、生きる力を育成する。						
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画		
	参加数	人	441	438	453	436		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.292	0.260	89	0.268	103	0.268	100	
	臨時職員	0.004	0.012	300	0.012	100	0.012	100	
支出内訳	人件費	2,571,956	2,345,242	91	2,464,157	105	2,419,638	98	
	事業費	6,570,000	6,570,000	100	6,620,000	101	6,570,000	99	
	合計	9,141,956	8,915,242	98	9,084,157	102	8,989,638	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	3,272,000		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,869,956	8,915,242	152	9,084,157	102	8,989,638	99	
合計	9,141,956	8,915,242	98	9,084,157	102	8,989,638	99		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

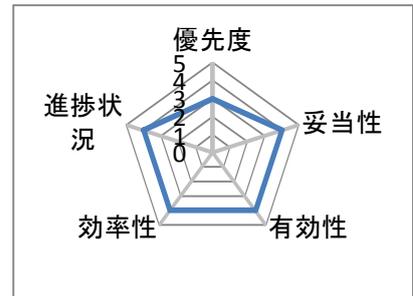
指標名1		児童1人のコスト							
指標説明(式)		決算額÷参加児童数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	14898	14898	100.0	14711	98.7	15069	102.4	
	実績	14898	15000	100.7	14614	97.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	多くの児童が自然に接することにより、自立への高揚を図れた。	4
	期待する目標	さまざまな社会体験を得ることにより、社会に優しい人間としての育成を図ることができた。	
効率性	執行体制の効率性	計画的に行事を実施することにより、適正な実施をすることができた。	4
	手段の最適性	期間、場所など最適の環境の中で実施された。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	効率的な事業計画・予算執行に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	各校の状況に応じた予算配分。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202020400	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	心豊かな体験活動推進事業	予算事業名	心豊かな体験活動推進事業 優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名 教育委員会学校教育課	
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹
取組み事項		豊かな心の育成を図る		担当者名	山本 要
実施計画事業名		実施計画への記載		無	主要事業の指定 無
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	小・中学校の児童・生徒			
	誰(何)を対象として	小・中学校の児童・生徒			
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童・生徒の社会体験により社会的自立の高揚と健全育成を目的とする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		心肺蘇生法実践研修、トライやるウィーク事業による社会体験実施により、自分を見つめ、他人を思いやる心情を育てるとともに、自律性を高め、「生きる力」を育む。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	トライやるウィーク参加人数	人	251	262	220	222

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.200	0.152	76	0.152	100	0.152	100	
	臨時職員	0.004	0.020	500	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	1,861,348	1,534,574	82	1,584,829	103	1,540,630	97	
	事業費	1,798,678	2,052,038	114	1,768,130	86	2,121,000	120	
	合計	3,660,026	3,586,612	98	3,352,959	93	3,661,630	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	1,050,000	1,200,000	1.143	900,000	0	1,050,000	-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,555,026	2,386,612	67	3,352,959	140	3,661,630	109	
合計	3,660,026	3,586,612	98	3,352,959	93	3,661,630	109		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		トライやるウィークアンケート結果(生徒)							
指標説明(式)		充実感を感じた者数÷生徒数(2年生)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	90	90	100.0	90	100.0	90	100.0	
	実績	93	93	100.0	90	96.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

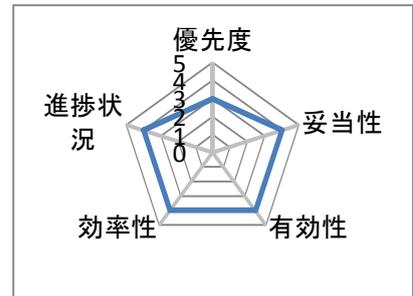
指標名1		トライやるウィークアンケート結果(事業者)							
指標説明(式)		生徒に変化が見られたと感じた事業者数/事業者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	60	60	100.0	60	100.0	60	100.0	
	実績	53	79	149.1	65	82.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	生徒の社会体験としては十分に目標達成している。	4
	市民サービス	市民の参画と協働を基盤に市民が一体となった教育の一環として機能している。	
効率性	手段の最適性	1週間の限られた期間内に成果があった。	4
	手段の最適性	短期間のため、安全面等考慮したものとしては、充分である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	生徒への事前事後指導の充実及び保護者、地域への周知及び啓発



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	3校連携した受入事業所の確保 行政による支援の継続

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202020500		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	適応教室事業		予算事業名	適応教室事業	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)	たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹		担当者名	山本 要
取組み事項	豊かな心の育成を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小・中学校の児童・生徒					
	誰(何)を対象として	小・中学校の児童・生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	小・中学校の不登校児童・生徒の指導・援護による学校復帰を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		小・中学校の不登校児童・生徒に学習の援助をしながら、学校復帰へ導く。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	教育相談	件	16	13	15	15	
	ふれあい教室	回	6	6	6	6	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.196	0.172	88	0.172	100	0.164	95	
	臨時職員	0.012	0.012	100	0.012	100	0.012	100	
支出内訳	人件費	1,849,676	1,668,786	90	1,720,349	103	1,612,806	94	
	事業費	2,029,831	1,997,143	98	2,421,801	121	2,142,000	88	
	合計	3,879,507	3,665,929	94	4,142,150	113	3,754,806	91	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,879,507	3,665,929	94	4,142,150	113	3,754,806	91	
	合計	3,879,507	3,665,929	94	4,142,150	113	3,754,806	91	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ふれあい教室活動							
指標説明(式)		年間活動回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
回	目標	6	6	100.0	6	100.0	6	100.0	
	実績	6	6	100.0	6	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

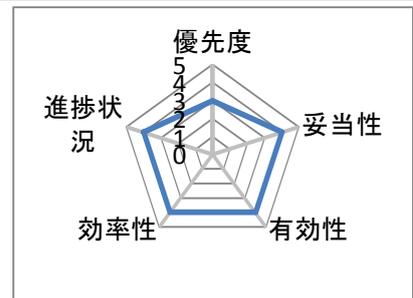
指標名1		教育相談に係る経費							
指標説明(式)		臨床心理士報酬÷年間相談件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
千円	目標	750	1500	200.0	1500	100.0	1500	100.0	
	実績	2813	1154	41.0	0	0.0			
指標名2		活動にかかる経費							
指標説明(式)		ふれあい教室講師報酬÷年間活動回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2500	2500	100.0	2500	100.0	2500	100.0	
	実績	2500	2500	100.0	2500	100.0			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	保護者への理解と協力が得られた。	4
効率性	コストの節減	コストに見合った成果を得た。	4
	手段の最適性	子どもの特徴に応じた悩み相談、勇気付け、ふれあい教室への参加等により、学校復帰を図っている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	緊急性・優先性	子どもへの救済は緊急を要し、より適切な相談支援の実施が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	より多くの子どもの学校復帰と勇気づけ。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202020600		事業の種類			
年度	26	事務事業名	スポーツ・文化芸術顕彰事業		予算事業名	スポーツ・文化芸術顕彰事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	平松 孝夫	
取組み事項		豊かな心の育成を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	小中学校の児童・生徒						
	誰(何)を対象として	小中学校の児童・生徒						
	意図(どのような状態にしたいのか)	成績が顕著な個人・団体に対し、スポーツ・文化芸術顕彰を贈呈することにより、本市のスポーツ、文化芸術の推進を図る。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		権威ある大会等において成績が顕著な中学生以下の者に対して、相生っ子がやき顕彰を贈呈する。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	贈呈数	人・団体		6	5	5

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員		0.008	-	0.008	100	0.008	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費		378,826	-	420,517	111	371,178	88	
	事業費		20,700	-	14,300	69	60,000	420	
	合計		399,526	-	434,817	109	431,178	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		399,526	-	434,817	109	431,178	99	
合計		399,526	-	434,817	109	431,178	99		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	スポーツ・文化芸術顕彰を贈呈することにより、本市のスポーツ・文化芸術の推進を図った。	4
効率性	手段の最適性	成績の優秀な個人又は団体の適正把握。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

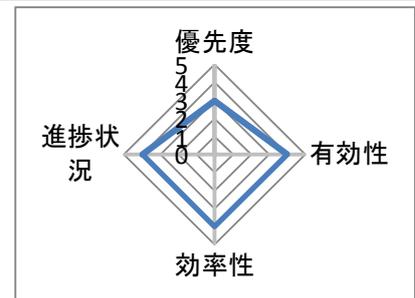
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	受賞資格の把握

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	受賞資格該当者の適正把握



配点	32.5
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202020700	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	創意ある学校園づくり推進事業	予算事業名	創意ある学校園づくり推進事業 優先度 4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹
取組み事項		豊かな心の育成を図る		担当者名	平松 孝夫
実施計画事業名		実施計画への記載		主要事業の指定	
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼稚園・小中学校の園児・児童・生徒			
	誰(何)を対象として	幼稚園・小中学校の園児・児童・生徒			
	意図(どのような状態にしたいのか)	子どもの豊かな成長を図ることを目的として、創意ある教育活動を展開する事業に要する経費について、補助を行う。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		学校、児童・生徒及び地域の実態や特性などを生かしたもので、事業を進めていくうえで、教職員、児童・生徒が一体となった主体的・創造的な取り組みが期待できる事業。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	学校園数	校			16	16

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.027	-	0.026	96	
	参事以下職員			-	0.120	-	0.128	107	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費			-	1,288,293	-	1,302,138	101	
	事業費			-	4,799,544	-	4,800,000	100	
	合計			-	6,087,837	-	6,102,138	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	6,087,837	-	6,102,138	100	
合計			-	6,087,837	-	6,102,138	100		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		補助学校園数							
指標説明(式)		補助学校園数 ÷ 総学校園数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標			-		-	100	-	
	実績			-	100	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

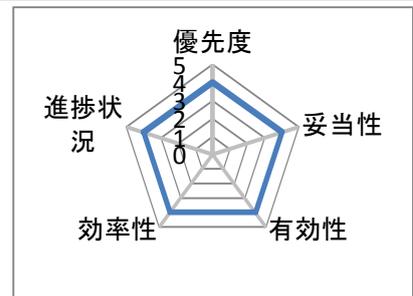
指標名1		1校当たりのコスト							
指標説明(式)		決算額÷補助学校園数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-		-	300000	-	
	実績			-	299972	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	期待する目標	特色ある教育活動への積極的な取組を行い、児童・生徒が楽しく学べる学校、保護者が安心して通わせることのできる学校の具現化を図る。	4
	成果の向上	学校、地域の特色を生かした事業計画を教職員の積極的な提案により、計画することができた。	
効率性	コストの節減	効率的な事業計画を実施するなど、コストの節減に努めた。	4
	手段の最適性	学校、児童・生徒及び地域の実態や特性などを生かした特色ある教育活動を実施することができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	個性的で特色ある教育活動の展開を目標とする。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	小中一貫教育につながる校区で連携した展開。

配点	32.5
総合評価	26

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030200		事業の種類	3		
年度	26	事務事業名	クラブ活動運営事業		予算事業名	クラブ活動運営事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要	
取組み事項		健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒						
	誰(何)を対象として	中学校生徒						
	意図(どのような状態にしたいのか)	クラブ活動をとおり、生徒の協調性、社会生活への適応性を養いながら健全育成を図る。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		放課後クラブ活動をとおり、体力の増進、協調性、想像力の高揚を図ることを目的として日々鍛錬する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.144	0.096	67	0.096	100	0.084	88	
	臨時職員	0.004	0.032	800	0.032	100	0.032	100	
支出内訳	人件費	1,428,804	1,133,394	79	1,180,101	104	1,044,466	89	
	事業費	2,439,164	2,119,663	87	2,283,812	108	2,982,000	131	
	合計	3,867,968	3,253,057	84	3,463,913	106	4,026,466	116	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,867,968	3,253,057	84	3,463,913	106	4,026,466	116	
	合計	3,867,968	3,253,057	84	3,463,913	106	4,026,466	116	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	クラブ活動をととして、生徒の協調性、社会生活への適応性を養いながら健全育成が図れた。	4
	組織運営・適正管理	クラブにおいて組織体制が適正に運営された。	
効率性	コストの節減	保守委託等により、楽器等の購入費の削減が図れた。	4
	執行体制の効率性	吹奏楽部の活動を市の行事等で発表する場を増やすなど、効率的な活動の実施ができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

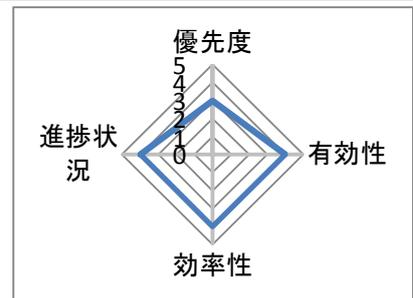
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	用具の消耗に伴う更新

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	楽器消耗品の適正把握による購入



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030300		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	学校教育ペーロン祭協賛事業	予算事業名	ペーロン祭協賛球技大会事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要
取組み事項		健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒					
	誰(何)を対象として	中学校生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	生徒の健康増進を目的として、ペーロン祭の協賛事業として実施する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		生徒の健康増進を目的としてペーロン祭に西・中播磨の中学校の上位野球部、バレー部を招致し、協賛事業として実施する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	野球	チーム	15	15	15	15	
	バレー	チーム	79	82	57	58	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.158	0.148	94	0.150	101	0.150	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,527,328	1,455,006	95	1,520,733	105	1,472,814	97	
	事業費	732,000	732,000	100	733,500	100	746,000	102	
	合計	2,259,328	2,187,006	97	2,254,233	103	2,218,814	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,259,328	2,187,006	97	2,254,233	103	2,218,814	98	
合計	2,259,328	2,187,006	97	2,254,233	103	2,218,814	98		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		参加校数							
指標説明(式)		中・西播磨中学校参加校による交流実績							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
校	目標	94	95	101.1	72	75.8	73	101.4	
	実績	94	97	103.2	72	74.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

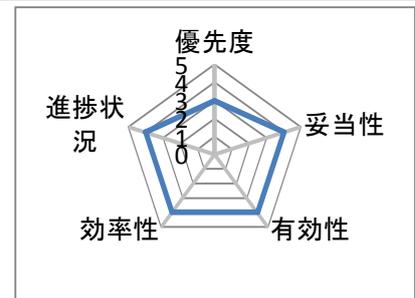
指標名1		参加校数によるコスト							
指標説明(式)		大会経費÷中・西播磨中学校参加校数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7819	7737	99.0	10361	133.9	10219	98.6	
	実績	7787	7546	96.9	10188	135.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	近隣市町中学生との交流と普段の部活動の成果を発揮し、生徒の健全育成が図れた。	4
	市民サービス	近隣市町中学生との交流と生徒の健全育成が図れた。	
効率性	コストの節減	コストに見合った成果を図れた。	4
	執行体制の効率性	試合会場を適正に確保し、運営することができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	人員配置等、より効率的な運営に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	大会による生徒の交流を通して競争意欲の向上と自立の高揚を図る。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030400		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	学校体育振興事業		予算事業名	学校体育振興事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	松尾 理恵
取組み事項		健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小・中学校の児童・生徒					
	誰(何)を対象として	小・中学校の児童・生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童・生徒の健康づくり及び体力向上を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		小学校では、校内マラソン大会やなわとび検定及び泳力検定等により、中学校では、運動部活動や体育大会への参加等により、児童生徒の健康及び体力づくりを推進する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.180	0.144	80	0.144	100	0.144	100	
	臨時職員	0.012	0.012	100	0.012	100	0.012	100	
支出内訳	人件費	1,726,092	1,453,550	84	1,503,405	103	1,457,646	97	
	事業費	3,294,580	3,878,540	118	4,528,503	117	6,192,000	137	
	合計	5,020,672	5,332,090	106	6,031,908	113	7,649,646	127	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,020,672	5,332,090	106	6,031,908	113	7,649,646	127	
合計	5,020,672	5,332,090	106	6,031,908	113	7,649,646	127		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		県大会以上の大会出場状況							
指標説明(式)		中学校生徒の県大会以上の大会出場による普段の部活動成果の向上の把握							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	8	10	125.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	16	22	137.5	22	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

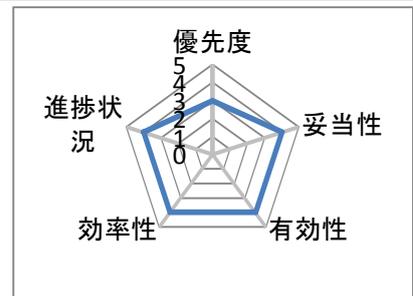
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	児童・生徒の健康づくりの推進及び体力向上を図った。	4
	市民サービス	健康づくり等の推進による児童・生徒の健全育成を図った。	
効率性	コストの節減	バス借上げ等のための見積もり合わせを行うなど、コストの抑制に努めた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	大会出場にかかる交通方法



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	大会にかかる交通方法の見直し

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030500		事業の種類	1		
年度	26	事務事業名	学校医等委嘱事業		予算事業名	学校医等委嘱事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要	
取組み事項		健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		学校保健法(昭和三十三年四月十日法律第五十六号) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	児童、生徒、学生及び園児並びに職員						
	誰(何)を対象として	児童、生徒、学生及び園児並びに職員						
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童、生徒、学生及び園児並びに職員の健康の保持増進を図り、もつて学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		園児、児童、生徒の健康管理のために学校医、学校歯科医及び学校薬剤師を委嘱する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.144	0.104	72	0.104	100	0.080	77	
	臨時職員	0.004	0.008	200	0.012	150	0.012	100	
支出内訳	人件費	1,428,804	1,136,306	80	1,193,485	105	961,134	81	
	事業費	13,684,302	13,424,306	98	13,164,253	98	13,647,000	104	
	合計	15,113,106	14,560,612	96	14,357,738	99	14,608,134	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	15,113,106	14,560,612	96	14,357,738	99	14,608,134	102	
	合計	15,113,106	14,560,612	96	14,357,738	99	14,608,134	102	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	児童、生徒、学生及び幼児並びに職員の健康の保持増進を図ることができた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた、健康管理が実施できた。	
効率性	コストの節減	効率的な予算執行を行った。	4
	執行体制の効率性	法律に基づいた執行体制を効率的に運営した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

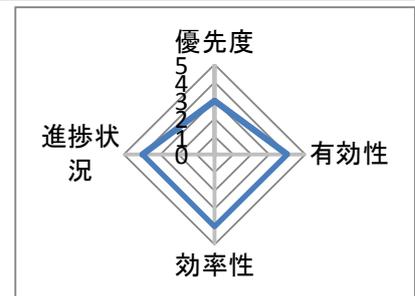
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	委嘱対象者の減による実施体制の検討

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	学校医等の適正配置



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030600		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	児童・生徒等健康管理委託事業		予算事業名	児童・生徒等健康管理委託事業	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)	たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹		担当者名	山本 要
取組み事項	健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		学校保健法(昭和三十三年四月十日法律第五十六号) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)					
事業の目的	誰のために(具体的に)	児童、生徒、学生及び幼児並びに職員					
	誰(何)を対象として	児童、生徒、学生及び幼児並びに職員					
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童、生徒、学生及び幼児並びに職員の健康の保持増進を図り、もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		児童、生徒、学生又は幼児及び職員の健康診断、環境衛生検査、安全点検その他の保健又は安全に関する事項について計画を立て、これを実施する。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	園児・児童・生徒心臓等検診	人	4884	4573	4495	4670
	教職員健康診断	人	182	155	194	215

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.142	0.088	62	0.092	105	0.092	100	
	臨時職員	0.016	0.020	125	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	1,442,192	1,042,606	72	1,119,949	107	1,075,150	96	
	事業費	5,766,306	5,322,616	92	6,219,262	117	7,169,000	115	
	合計	7,208,498	6,365,222	88	7,339,211	115	8,244,150	112	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,208,498	6,365,222	88	7,339,211	115	8,244,150	112	
合計	7,208,498	6,365,222	88	7,339,211	115	8,244,150	112		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	児童、生徒、学生及び幼児並びに職員の健康の保持増進を図った。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた、健康診断等が実施できた。	
効率性	執行体制の効率性	法律に基づいた執行体制を効率的に運営した。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

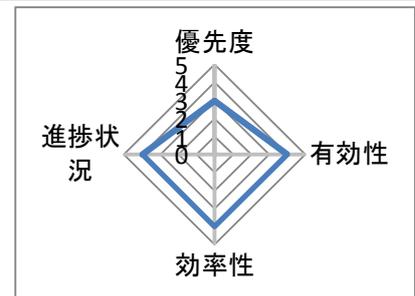
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	より効率的に児童・生徒・教職員の健康の保持増進を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	健康診断等の効率的な実施。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202030700		事業の種類	1		
年度	26	事務事業名	学校健康センター事業		予算事業名	学校健康センター事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	平松 孝夫	
取組み事項		健やかでたくましい体づくりをする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		独立行政法人日本スポーツ振興センター法(平成14年法律第162号)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	義務教育諸学校等の管理下における児童、生徒等						
	誰(何)を対象として	義務教育諸学校等の管理下における児童、生徒等						
	意図(どのような状態にしたいのか)	義務教育諸学校等の管理下における児童、生徒等の災害に関する必要な給付						

2 事業の概要 Do

実施の概要		児童等の幼稚園、小・中学校における負傷、疾病などの災害につき、医療費等の災害共済給付を行う。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	加入数	人	2581	2513	2410	2432
	給付実績	件	285	220	200	200

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.088	0.048	55	0.048	100	0.048	100	
	臨時職員	0.284	0.256	90	0.246	96	0.246	100	
支出内訳	人件費	1,669,100	1,311,202	79	1,328,217	101	1,324,788	100	
	事業費	2,132,985	2,073,850	97	2,061,105	99	2,079,000	101	
	合計	3,802,085	3,385,052	89	3,389,322	100	3,403,788	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,802,085	3,385,052	89	3,389,322	100	3,403,788	100	
合計	3,802,085	3,385,052	89	3,389,322	100	3,403,788	100		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

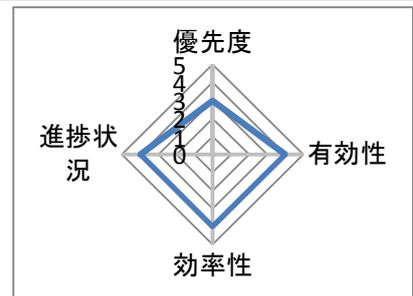
指標名1		災害等実施割合							
指標説明(式)		災害件数÷加入者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	19	9	47.4	8	88.9	8	100.0	
	実績	11	9	81.8	8	88.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	義務教育諸学校等の管理下における児童、生徒等の災害に関する必要な給付ができた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた災害共済給付(医療費、障害見舞金又は死亡見舞金の支給)を得ることができた。	
効率性	手段の最適性	法律に基づいた保険加入。	4
	執行体制の効率性	各学校による一括加入。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	法律に基づいた災害共済給付処理事務の適正な執行。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	適正な給付手続き事務処理による給付の実施。

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202040100	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	看護専門学校運営事業	予算事業名	看護専門学校運営事業 優先度 4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	健康福祉部看護専門学校
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	山口 猛
取組み事項		地域医療に貢献できる人を育てる		担当者名	山口 猛
実施計画事業名				実施計画への記載	有
				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規		保健師助産師看護師法及び学校教育法			
事業の目的	誰のために(具体的に)	看護師を目指す学生			
	誰(何)を対象として	看護師を目指す学生が、看護師養成校に求めるニーズ			
	意図(どのような状態にしたいのか)	地域社会に貢献しうる看護師を育成するために学生が学習しやすい環境作りをし、ひいては市のPR、活性化に貢献する			

2 事業の概要 Do

実施の概要		看護・介護サービスの拡充という、時代の要請に応じた専門性を持った優秀な人材を育成するため、入学試験受験者数の確保及び看護師国家試験の合格率の向上を図った。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	受験応募者数	人	306	292	281	250
	国家試験合格率	%	100	97.6	100	100

3 投入資源

会計区分 看護学校特別会計

事業費単位:円

インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	10.160	10.165	100	10.787	106	10.600	98	
	臨時職員	1.000	1.000	100	1.003	100	0.940	94	
支出内訳	人件費	81,185,776	80,896,685	100	86,373,499	107	85,002,014	98	
	事業費	21,337,846	18,484,490	87	19,119,614	103	22,260,000	116	
	合計	102,523,622	99,381,175	97	105,493,113	106	107,262,014	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	44,106,625	46,526,219	105	41,314,648	89	40,853,000	99	
	一般財源	58,416,997	52,854,956	90	64,178,465	121	66,409,014	103	
合計	102,523,622	99,381,175	97	105,493,113	106	107,262,014	102		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		看護師国家試験合格率の推移							
指標説明(式)		合格者数 ÷ 受験者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	100	97.6	97.6	100	102.5			
指標名2		看護師と准看護師の比率							
指標説明(式)		県が2年毎に集計(目標値は県平均値、実績値は西播磨医療圏域)平成2年調査時、県56%、西播磨41%							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	77	77	100.0	77	100.0	80	103.9	
	実績	70	70	100.0	70	100.0			

【効率性】

指標名1		学生一人当りコスト							
指標説明(式)		一般会計繰入金÷学生数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	460083	460083	100.0	495392	107.7	512892	103.5	
	実績	424060	371715	87.7	470537	126.6			

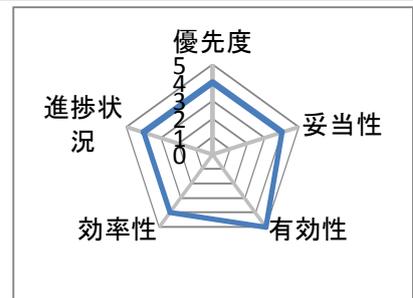
指標名2		事務経費							
指標説明(式)		報酬、給与費等、賃金、健康診断料、実習委託料を除く事務経費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	10346000	7545000	72.9	7967000	105.6	7703000	96.7	
	実績	8912206	5722011	64.2	6679850	116.7			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	入学試験の出願者数は前年度を若干下回った。 また、地域社会に貢献できる有能な看護職者の養成に努め、31名の卒業生全員が看護師国家試験に合格した。	5
	成果の向上	引続き進学説明会への出席や学校訪問に積極的に取り組み、学生の確保を図っていく。	
効率性	コストの節減	教員の定員1名増により、総事業費は増加したが、事務経費の節減及び効果的な執行に努めた。	4
	負担割合の適正化	使用料の見直し等については、近隣の学校の状況を勘案しながら行いたい。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね順調に推移している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	今後の教員の退職に対する教員体制の検討



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	中長期的な職員採用計画を検討・作成し、教員採用を行う。

配点	32.5
総合評価	27

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010202050100		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	教育特区事業	予算事業名	教育特区事業	優先度	4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	企画総務部企画広報課		
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	松尾 次郎	担当者名	北條 麻梨香
取組み事項		充実した高等教育の環境づくり		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		構造改革特別区域法・相生市教育特区学校設置審議会条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	特区で事業を実施しようとする者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	構造改革特区法により株式会社立の学校を設置し、その学校を運営することにより生まれる効果を相生市の活性化に結び付ける。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		相生学院高等学校の認可者として、相生市教育特区学校設置審議会を開催し、学校運営等の評価及び学則変更の妥当性などの審議を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	審議会開催数	回	2	1	1	1	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.084	0.084	100	0.092	110	0.088	96	
	臨時職員	0.040	0.040	100	0.040	100	0.008	20	
支出内訳	人件費	1,051,872	1,060,678	101	1,168,549	110	1,012,738	87	
	事業費	78,000	39,000	50	39,000	100	122,000	313	
	合計	1,129,872	1,099,678	97	1,207,549	110	1,134,738	94	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,129,872	1,099,678	97	1,207,549	110	1,134,738	94	
合計	1,129,872	1,099,678	97	1,207,549	110	1,134,738	94		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		生徒数							
指標説明(式)		相生学院高等学校の生徒数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	400	100.0	570	142.5	570	100.0	
	実績	386	479	124.1	541	112.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

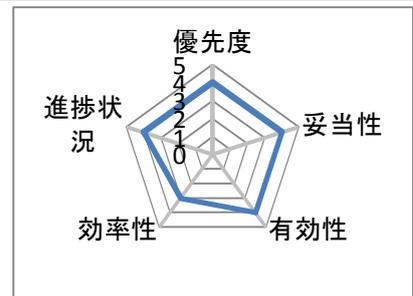
指標名1		施設に対する維持管理経費							
指標説明(式)		相生市として支出する維持管理経費(維持修繕費等)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	相生学院高等学校は、テニスやボクシング等のスポーツにおける知名度と様々な専門コースを設定することにより生徒数が増加し、収容定員である570人にせまっている。	4
	成果目標(改善)達成度	学校としての定着がみられ、着実に生徒数が増加している。また、地域との連携についても学校新聞などの発行により努力がみられる。	
効率性	手段の最適性	廃校となった相生中学校を民間事業者による利活用ができていない点について、効率的と考える。	3
	執行体制の効率性	文部科学省及び兵庫県からの通知について、電子メールによる迅速な連絡を行うことで学校及び生徒への周知が効率的に行えている。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	目的である一人ひとりのニーズに柔軟に対応した適正かつ安定した教育の場の創設し、生徒数の増加につなげている。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	近隣市以外の生徒数の増加が大きい。今後はさらに市内及び近隣市町の中学校との連携が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	近隣市町や地域への情報発信を実施するよう指導する。

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010100		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	小学校管理事業	予算事業名	小学校管理事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名	三浦貴史
取組み事項		教育施設を整備する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		各学校事務用コンピュータ更新 小学校学習机更新事業		教職員用パソコン更新			
根拠法規及び関連法規		相生市立学校設置条例、学校教育法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	学校施設					
	誰(何)を対象として	施設運営管理					
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な施設管理運営により、教育環境を整備する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		良好な教育環境を確保するために小学校施設の管理運営を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	学校数	校	7	7	7	7	
	児童数	人	1,351	1,345	1360	1356	
	学級数	クラス	69	68	70	70	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.352	0.376	107	0.349	93	0.349	100	
	臨時職員	0.200	0.200	100	0.200	100	0.200	100	
支出内訳	人件費	3,506,384	3,695,842	105	3,548,585	96	3,539,656	100	
	事業費	46,160,906	53,005,045	115	73,063,228	138	50,771,000	69	
	合計	49,667,290	56,700,887	114	76,611,813	135	54,310,656	71	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	49,667,290	56,700,887	114	76,611,813	135	54,310,656	71	
合計	49,667,290	56,700,887	114	76,611,813	135	54,310,656	71		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)		義務教育の根幹である小学校施設の一般管理経費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		児童一人当たりのコスト							
指標説明(式)		事業費決算額／児童数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	49,335	44,117	89.4	60,679	137.5	37442	61.7	
	実績	34,168	39,409	115.3	53495	135.7			

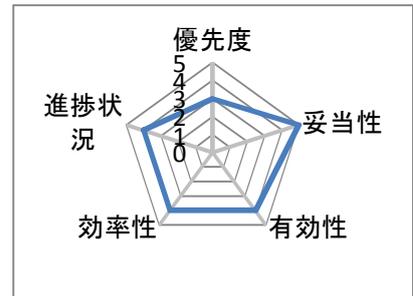
指標名2		一校当たりのコスト							
指標説明(式)		事業決算額／7校							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	9,521,706	8,100,127	85.1	1,2308,058	151.9	7253000	58.9	
	実績	7,095,327	8,100,127	114.2	10393170	128.3			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	事業の増加により消耗品費等が不足している学校現場からの声があるが、成果目標は、ほぼ達成している。	4
	市民サービス	現状を維持している。	
効率性	コストの節減	学校現場の協力により、経費削減については徹底している。漏水についても、月3回程度、水道メーターの確認を行い早期発見、早期対応に努めており、25年度の漏水はかなり縮小できた。また、電気代についても、学校現場の努力により、使用量は減小傾向にある。	4
	執行体制の効率性	学校職員との連携強化により、詳細な現状把握に努めることにより、効率性を高めることができる。引き続き良好な関係を築くよう努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	学校行事や事業の増加などにより、需用費が不足傾向にある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	事業を円滑に展開できるよう、適正な予算計上を行う。

配点	32.5
総合評価	25.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010200		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	中学校管理事業		予算事業名	中学校管理事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	三浦貴史
取組み事項		教育施設を整備する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		通学用マイクロバス運行管理委託			各中学校事務用コンピュータ更新			
		中学校学習机更新事業			教職員用パソコン更新			
根拠法規及び関連法規		相生市立学校設置条例、学校教育法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	学校施設						
	誰(何)を対象として	施設運営管理						
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な施設管理運営により、教育環境を整備する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		良好な教育環境を確保するために中学校施設の管理運営を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	学校数	校	3	3	3	3	
	生徒数	人	786	735	706	662	
	学級数	クラス	29	26	25	22	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.352	0.376	107	0.332	88	0.332	100	
	臨時職員	0.200	0.200	100	0.200	100	0.200	100	
支出内訳	人件費	3,506,384	3,695,842	105	3,416,869	92	3,407,770	100	
	事業費	24,179,708	35,233,841	146	24,470,554	69	26,453,000	108	
	合計	27,686,092	38,929,683	141	27,887,423	72	29,860,770	107	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	27,686,092	38,929,683	141	27,887,423	72	29,860,770	107	
	合計	27,686,092	38,929,683	141	27,887,423	72	29,860,770	107	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)		義務養育の根幹である中学校施設の管理経費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

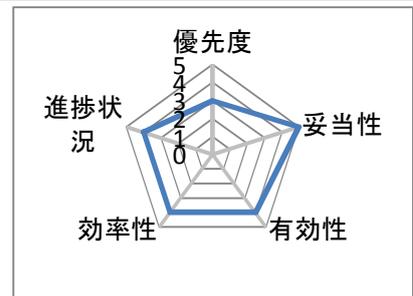
指標名1		生徒一人当たりのコスト							
指標説明(式)		事業費決算額／生徒数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	40,129	56,701	141.3	38,918	68.6	37469	96.3	
	実績	30,763	47,937	155.8	33294	69.5			
指標名2		一校当たりのコスト							
指標説明(式)		事業決算額／3校							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	10,513,980	13,891,915	132.1	10,323,960	74.3	8817667	85.4	
	実績	9,228,697	12,976,561	140.6	8156852	62.9			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	事業の増加により消耗品費等が不足している学校現場からの声があるが、成果目標は、ほぼ達成している。	4
	市民サービス	現状を維持している。	
効率性	コストの節減	学校現場の協力により、経費削減については徹底している。漏水についても、月3回程度、水道メーターの確認を行い早期発見、早期対応に努めており、25年度の漏水はかなり縮小できた。また、電気代についても、学校現場の努力により、使用量は減小傾向にある。	4
	執行体制の効率性	学校職員との連携強化により、詳細な現状把握に努めることにより、効率性を高めることができる。引き続き良好な関係を築くよう努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	学校行事や事業の増加などにより、需用費が不足傾向にある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	事業を円滑に展開できるよう、適正な予算計上を行う。

配点	32.5
総合評価	25.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010300		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	幼稚園管理事業		予算事業名	幼稚園管理事業	優先度	4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	三浦貴史
取組み事項		教育施設を整備する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		各幼稚園事務用コンピュータ更新						
根拠法規及び関連法規		相生市立学校設置条例、学校教育法						
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼稚園施設						
	誰(何)を対象として	施設運営管理						
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な施設管理運営により、教育環境を整備する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		良好な教育環境を確保するために幼稚園施設の管理運営を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	幼稚園数	園	6	6	6	6	
	園児数	人	449	433	420	421	
	クラス数	クラス	24	21	23	22	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.300	0.280	93	0.256	91	0.256	100	
	臨時職員	0.200	0.200	100	0.200	100	0.200	100	
支出内訳	人件費	3,104,736	2,957,890	95	2,828,021	96	2,818,162	100	
	事業費	9,891,868	9,910,585	100	9,562,449	96	10,946,000	114	
	合計	12,996,604	12,868,475	99	12,390,470	96	13,764,162	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	12,996,604	12,868,475	99	12,390,470	96	13,764,162	111	
合計	12,996,604	12,868,475	99	12,390,470	96	13,764,162	111		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		各年度の決算額							
指標説明(式)		事業費決算額							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
千円	目標	10,573	11,219	106.1	10,896	97.1	10946	100.5	
	実績	9,892	9,911	100.2	9562	96.5			

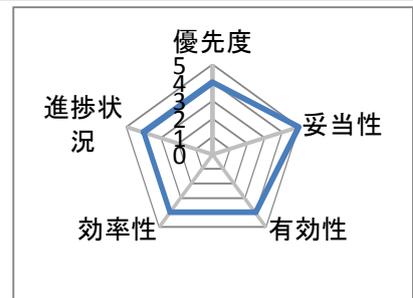
指標名2		1園当たりのコスト							
指標説明(式)		事業費決算額/6園							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
千円	目標	-	-	-	2,296,921	-	2294027	99.9	
	実績	2,166,101	2,144,746	99.0	2065079	96.3			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ほぼ達成している。	4
	市民サービス	現状を維持している。	
効率性	コストの節減	幼稚園現場の協力により、経費削減については徹底している。漏水対策として、月3回程度メーター確認を行っており、早期発見、早期対応に努めている。	4
	執行体制の効率性	幼稚園職員との連携強化により、より効率性を高めると考える。引き続き良好な関係を築くよう努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	幼稚園行事や事業の増加などにより、需用費が不足傾向にある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	事業を円滑に展開できるよう、適正な予算計上を行う。

配点	32.5
総合評価	27.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010400		事業の種類	6		
年度	26	事務事業名	小学校施設整備事業		予算事業名	小学校施設整備事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	名倉禎庸
取組み事項		教育施設を整備する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名		小学校その他工事			若狭野小(東校舎)耐震(IS値0.53)			
		青小(北校舎)耐震(IS値0.38)			青小(本校舎)耐震(IS値0.47)			
		青小(南校舎)耐震(IS値0.49)			那波小(北校舎)耐震(IS値0.58)			
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童						
	誰(何)を対象として	施設整備						
	意図(どのような状態にしたいのか)	安全安心な教育環境の整備						

2 事業の概要 Do

実施の概要		安全安心な教育環境を確保するために小学校施設の営繕工事を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	維持修繕件数	件	69	57	68	68	
	工事請負件数	件	11	15	11	11	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.500	0.467	93	0.412	88	0.452	110	
	臨時職員	0.048	0.048	100	0.048	100	0.048	100	
支出内訳	人件費	4,284,280	4,024,327	94	3,667,349	91	3,941,250	107	
	事業費	211,708,122	90,510,325	43	289,012,947	319	271,500,000	94	
	合計	215,992,402	94,534,652	44	292,680,296	310	275,441,250	94	
財源内訳	国庫支出金	46,553,000		0	113,488,000	-	71,133,000	63	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	169,439,402	94,534,652	56	179,192,296	190	204,308,250	114	
合計	215,992,402	94,534,652	44	292,680,296	310	275,441,250	94		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		耐震化率							
指標説明(式)		小学校施設の耐震化率							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	76.9	73.8	96.0	88	119.2	100	113.6	
	実績	63.6	72	113.2	88	122.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

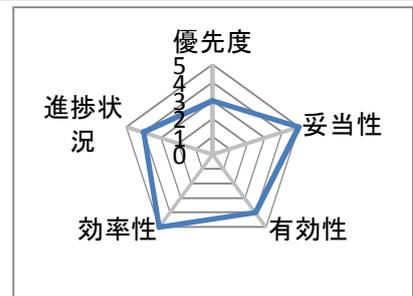
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	老朽化等による改修箇所が増加、緊急的な修繕対応の必要性等により、目標値の設定が困難である。	4
効率性	手段の最適性	平成27年度耐震化完了の計画に基づき耐震補強工事を進めており、本年度完了予定。また、施設の老朽化により改修箇所が増加していることや突発的な緊急修繕が必要な場合があるが、原則的には、適切な優先順位を持って改修を進めている。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	施設の老朽化により、緊急的な想定外の修繕が発生するため、工事や維持修繕を計画的に進めることが困難となる場合がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	児童の安全性を最優先に考え、優先順位を持って改修を進める。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010500		事業の種類	6		
年度	26	事務事業名	中学校施設整備事業		予算事業名	中学校施設整備事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	名倉禎庸
取組み事項		教育施設を整備する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		中学校その他工事			中学校施設整備			
		各中学校ろ材入れ替え			中学校非構造部材改修整備			
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒						
	誰(何)を対象として	施設整備						
	意図(どのような状態にしたいのか)	安全安心な教育環境の整備						

2 事業の概要 Do

実施の概要		安全安心な教育環境を確保するために中学校施設の営繕工事を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	維持修繕件数	件	45	32	33	33	
	工事請負件数	件	10	3	3	3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.328	0.364	111	0.324	89	0.304	94	
	臨時職員	0.048	0.048	100	0.048	100	0.048	100	
支出内訳	人件費	2,955,752	3,232,566	109	2,985,525	92	2,793,066	94	
	事業費	31,485,940	28,220,125	90	17,959,579	64	17,324,000	96	
	合計	34,441,692	31,452,691	91	20,945,104	67	20,117,066	96	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	34,441,692	31,452,691	91	20,945,104	67	20,117,066	96	
合計	34,441,692	31,452,691	91	20,945,104	67	20,117,066	96		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		耐震化率							
指標説明(式)		中学校施設の耐震化率							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	100	100	100.0	100	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

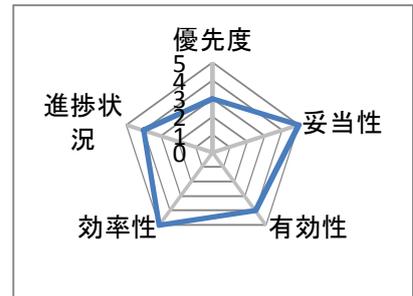
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	老朽化等による改修箇所が増加及び緊急的な修繕対応の必要性等により、目標値の設定が困難である。	4
効率性	手段の最適性	施設の老朽化等により改修箇所が増加していることや突発的な緊急修繕が必要な場合があるが、原則的には、適切な優先順位を持って改修を進めている。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	施設の老朽化により、緊急的な想定外の修繕が発生するため、工事や維持修繕を計画的に進めることが困難となる場合がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	生徒の安全性を最優先に考え、優先順位を持って改修を進める。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010600		事業の種類	6		
年度	26	事務事業名	幼稚園施設整備事業		予算事業名	幼稚園施設整備事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	名倉禎庸
取組み事項		教育施設を整備する		実施計画への記載	有	主要事業の指定	有	
実施計画事業名		幼稚園その他工事			幼稚園施設整備			
		幼稚園総合遊具等更新						
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼稚園児						
	誰(何)を対象として	施設整備						
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な教育環境の整備						

2 事業の概要 Do

実施の概要		安全安心な教育環境を確保するために幼稚園施設の営繕工事を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	維持修繕件数	件	13	16	16	16	
	工事請負件数	件	3	3	3	3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.288	0.268	93	0.240	90	0.260	108	
	臨時職員	0.048	0.048	100	0.048	100	0.048	100	
支出内訳	人件費	2,646,792	2,494,614	94	2,334,693	94	2,451,714	105	
	事業費	2,267,225	2,287,027	101	2,396,250	105	4,724,000	197	
	合計	4,914,017	4,781,641	97	4,730,943	99	7,175,714	152	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	4,914,017	4,781,641	97	4,730,943	99	7,175,714	152	
	合計	4,914,017	4,781,641	97	4,730,943	99	7,175,714	152	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		耐震化率							
指標説明(式)		幼稚園施設の耐震化率							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

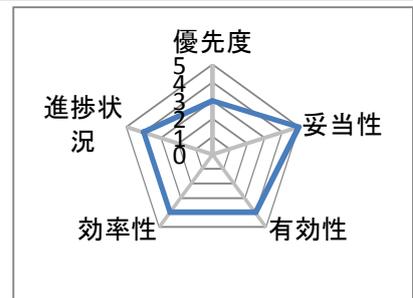
指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	園舎は、学校施設の中では、比較的新しい建物が多いが、老朽化等による改修箇所が増加傾向にあるため、突発的な修繕の必要性により、目標値を設定することが困難である。	4
効率性	手段の最適性	老朽化してきている施設もあり、修繕箇所が増加していることや突発的な緊急修繕が必要な場合があるが、原則的には、適切な優先順位を持って改修を進めている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	耐震化の必要はないが、老朽化に伴う修繕の必要性が増加している。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	園児の安全を最優先に考え、適切な優先順位を持って改修を進めるとともに、環境面における改善も進めていく。

配点	32.5
総合評価	25.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203010700	事業の種類	2
年度	26	事務事業名	学校教育施設整備基金事業	予算事業名	学校教育施設整備基金事業 優先度
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課	
施策名(中)	安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名
取組み事項	教育施設を整備する		実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	学校施設			
	誰(何)を対象として	施設維持管理			
	意図(どのような状態にしたいのか)	教育環境整備を実施するための基金			

2 事業の概要 Do

実施の概要	学校施設の維持管理のために要する工事及び修繕等に必要な経費に充てる基金の積み立て、基金の活用を図る。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	積立額		1,236,037	1,961,662	1962150	1962182
	基金総額		5,386,197	7,347,859	9310009	11272191

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.016	0.012	75	0.004	33	0.004	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	430,520	409,574	95	389,525	95	340,146	87	
	事業費	1,236,037	1,961,662	159	1,962,150	100	1,963,000	100	
	合計	1,666,557	2,371,236	142	2,351,675	99	2,303,146	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,666,557	2,371,236	142	2,351,675	99	2,303,146	98	
合計	1,666,557	2,371,236	142	2,351,675	99	2,303,146	98		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

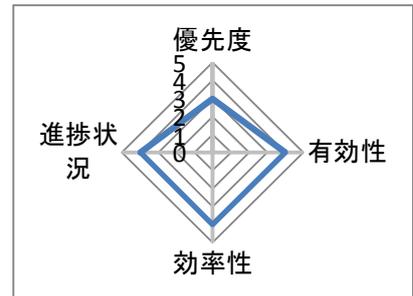
指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	相生学院高校の賃借料の額を待つて積み立てをおこなっているが、平成25年1月に財政課による賃料の見直しが行われた。見直しにより積み立ての必要はなくなったが、基金の設置目的を達成するため、継続して基金の積み立てを行った。	4
効率性	手段の最適性	相生学院への貸付料の額を積み立てている為、手段は最適である。平成25年度より土地分貸付料額を積み立てている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203020100		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	相生市奨学金事業		予算事業名	相生市奨学金事業 優先度 3		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正		担当者名	三浦貴史
取組み事項		教育の機会均等を確保する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		市奨学金基金条例、市奨学金支給規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	高等学校へ就学する生徒の保護者						
	誰(何)を対象として	学費、交通費						
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的援助を行う						

2 事業の概要 Do

実施の概要		高等学校等に在籍するもののうち、能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な者への援助を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象人員	人	40	34	30	28	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.084	0.084	100	0.124	148	0.124	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	955,752	963,038	101	1,319,285	137	1,271,106	96	
	事業費	2,000,825	1,764,000	88	1,401,000	79	2,001,000	143	
	合計	2,956,577	2,727,038	92	2,720,285	100	3,272,106	120	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,956,577	2,727,038	92	2,720,285	100	3,272,106	120	
合計	2,956,577	2,727,038	92	2,720,285	100	3,272,106	120		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		申請者数(目標)と認定者数(実績)により、ニーズと達成度がわかる							
指標説明(式)		各々の前年比							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	40	34	85.0	34	100.0	28	82.4	
	実績	40	34	85.0	30	88.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

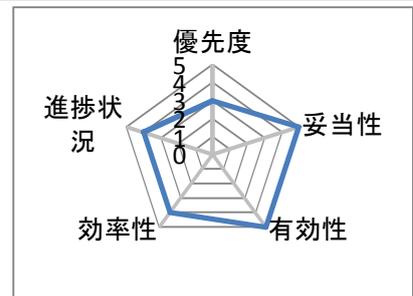
指標名1		奨学生の認定方法							
指標説明(式)		申請世帯の収入状況を示す生活点と成績点を考え合わせ、教育委員会で決定する。							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	申請者が増加し、世帯の所得額も減少傾向にある。平成24年度より予算額を増加し、認定基準を明確化したことにより、事業目的の達成度が高くなったと考える。	5
	市民サービス	高い認定率を確保し、本来必要とする者への支援を行えたことにより、サービスの向上が図れた。	
効率性	コストの節減	制度利用を必要とする者へ支援するコストを充実させることにより市民サービス度が向上する。	4
	手段の最適性	成績及び所得の観点から判断しており、認定者の選定的手段としては、適正である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	現状の社会情勢等を意識しながら、支給項目及び支給額を判断していく必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	現在の支給項目及び支給額については、県の奨学金制度の趣旨からも妥当であると判断するため現状を維持する。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203020200		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	小学校要・準要保護児童就学援助事業		予算事業名	小学校要・準要保護児童就学援助事業	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名	坪田泰典
取組み事項		教育の機会均等を確保する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		補助金等適正化法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	経済的な理由により、学校への就学が困難な児童					
	誰(何)を対象として	学費の一部					
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的援助を行う					

2 事業の概要 Do

実施の概要		経済的な理由により学校への就学が困難な児童に対し、学用品費、通学費などの一部を支給し、支援をする。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象(認定)人員	人	39	39	33	31	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.128	0.121	95	0.108	89	0.108	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,295,608	1,247,457	96	1,195,317	96	1,146,978	96	
	事業費	2,653,238	2,154,876	81	2,026,281	94	2,285,000	113	
	合計	3,948,846	3,402,333	86	3,221,598	95	3,431,978	107	
財源内訳	国庫支出金	0		-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,948,846	3,402,333	86	3,221,598	95	3,431,978	107	
合計	3,948,846	3,402,333	86	3,221,598	95	3,431,978	107		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	成果は達成している。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	法令の意図するものに合致している。	
効率性	コストの節減	国庫補助に準じた単価の設定をしているため、減額は不可能。	4
	執行体制の効率性	学校及び学校教育課との連携が不可欠。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

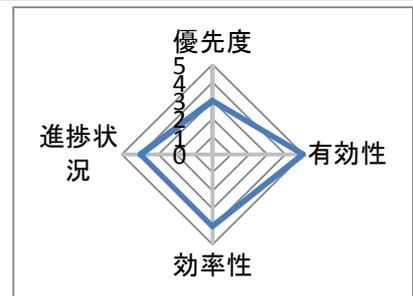
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	国庫補助事業の改正に伴い変更となっている当該事業の概要について、周知する必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	周知方法についてはリーフレットの作成やホームページの利用など、広く市民に周知する。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		010203020300		事業の種類		1	
年度	26	事務事業名	中学校要・準要保護生徒就学援助事業	予算事業名	中学校要・準要保護生徒就学援助事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名 教育委員会教育管理課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名	坪田泰典
取組み事項		教育の機会均等を確保する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		補助金等適正化法					
事業の目的	誰のために(具体的に)	経済的な理由により、学校への就学が困難な生徒					
	誰(何)を対象として	学費の一部					
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的援助を行う					

2 事業の概要 Do

実施の概要		経済的な理由により学校への就学が困難な生徒に対し、学用品費、通学費など学費の一部を支給し、支援をする。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象(認定)人員	人	47	50	43	34	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.128	0.120	94	0.108	90	0.108	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	1,295,608	1,239,770	96	1,195,317	96	1,146,978	96	
	事業費	4,189,336	4,916,887	117	4,099,666	83	3,910,000	95	
	合計	5,484,944	6,156,657	112	5,294,983	86	5,056,978	96	
財源内訳	国庫支出金	91,000		0		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,393,944	6,156,657	114	5,294,983	86	5,056,978	96	
合計	5,484,944	6,156,657	112	5,294,983	86	5,056,978	96		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	成果は達成している。	5
	関係(根拠)法令等から見た効果	法令の意図するものに合致している。	
効率性	コストの節減	国庫補助に準じた単価の設定をしているため、減額は不可能。	4
	執行体制の効率性	学校及び学校教育課との連携が不可欠。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

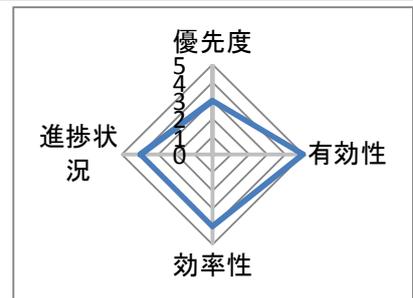
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	国庫補助事業の改正に伴い変更となっている当該事業の概要について、周知する必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	周知方法についてはリーフレットの作成やホームページの利用など、広く市民に周知する。



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203020400		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	小学校通学費補助事業		予算事業名	小学校通学費補助事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会教育管理課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる			担当課長	宮崎義正	担当者名	坪田泰典
取組み事項		教育の機会均等を確保する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		市通学費補助金交付規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	遠距離通学児童保護者						
	誰(何)を対象として	通学費						
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的な援助を行う						

2 事業の概要 Do

実施の概要		通学距離が3キロ以上でバス又は船舶を利用して通学する児童に対し、その経費の全額を補助する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象人員	人	19	18	14	18	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.080	0.080	100	0.068	85	0.068	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	924,856	932,290	101	885,397	95	836,658	94	
	事業費	745,200	746,460	100	603,330	81	799,000	132	
	合計	1,670,056	1,678,750	101	1,488,727	89	1,635,658	110	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,670,056	1,678,750	101	1,488,727	89	1,635,658	110	
合計	1,670,056	1,678,750	101	1,488,727	89	1,635,658	110		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		対象児童者数							
指標説明(式)		対象人員							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	21	17	81.0	16	94.1	18	112.5	
	実績	19	18	94.7	14	77.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

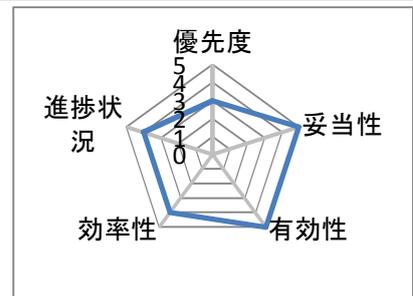
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	通学費を全額補助するという観点からは目標は達成している。	5
	市民サービス	平成23年度より全額補助としたことから保護者へのサービス度はより高くなっている。	
効率性	コストの節減	事業目的からも、コスト削減は困難。	4
	手段の最適性	補助金の支給については、学期ごとに行っており、適当である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	今後も当事業の概要について広く周知し、現状通り継続実施する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	周知方法については、リーフレット等を作成し、事業の概要について、広く周知する。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203020500		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	中学校通学費補助関係事業		予算事業名	中学校通学費補助関係事業 優先度		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正		担当者名	坪田泰典
取組み事項		教育の機会均等を確保する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		市通学費補助金交付規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	遠距離通学児童保護者						
	誰(何)を対象として	通学費						
	意図(どのような状態にしたいのか)	経済的な援助を行う						

2 事業の概要 Do

実施の概要		通学距離が5キロ以上でバス又は船舶を利用して通学する生徒に対し、その経費の全額を補助する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象人員	人	2	2	0	2	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.080	0.080	100	0.052	65	0.052	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	924,856	932,290	101	761,429	82	712,530	94	
	事業費	151,520	133,350	88	90,300	68	184,000	204	
	合計	1,076,376	1,065,640	99	851,729	80	896,530	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,076,376	1,065,640	99	851,729	80	896,530	105	
合計	1,076,376	1,065,640	99	851,729	80	896,530	105		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		対象生徒者数							
指標説明(式)		対象人員							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	1	2	200.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	0	0.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

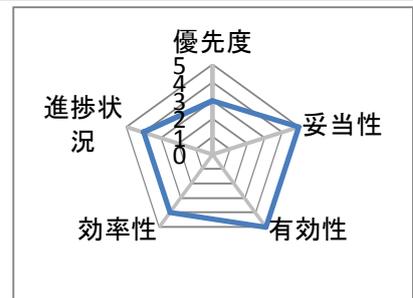
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	通学費を全額補助するという観点からは目標を達成している。	5
	市民サービス	平成23年度より全額補助としたことから保護者へのサービス度はより高くなっている。	
効率性	コストの節減	事業目的からもコスト削減は困難。	4
	手段の最適性	補助金の支給については、学期ごとに行っており、適当である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	今後も当事業の概要について広く周知し、現状通り継続実施する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	周知方法については、リーフレット等を作成し、事業の概要について、広く周知する。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203030100		事業の種類	4		
年度	26	事務事業名	教育研究所運営事業		予算事業名	教育研究所運営事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要	
取組み事項		子どものやる気を引き出す教職員を育成する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	学校教職員、幼稚園教諭						
	誰(何)を対象として	学校教職員、幼稚園教諭						
	意図(どのような状態にしたいのか)	研修等により学校教職員、幼稚園教諭の資質を向上させ、より充実した学校教育を推進する。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		教育研究所を中心に、教科指導や生徒指導などの実践的指導力の向上を図る研修講座を実施し、優れた資質・能力を持った教職員の育成に努める。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	研修会開催	回	8	8	8	8	
	研修会開催	人	218	184	201	200	
	学校訪問指導	回	142	138	136	140	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.356	0.300	84	0.300	100	0.300	100	
	臨時職員	0.004	0.012	300	0.012	100	0.012	100	
支出内訳	人件費	3,066,292	2,652,722	87	2,712,093	102	2,667,894	98	
	事業費	3,536,360	3,151,843	89	2,721,005	86	4,421,000	162	
	合計	6,602,652	5,804,565	88	5,433,098	94	7,088,894	130	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,602,652	5,804,565	88	5,433,098	94	7,088,894	130	
合計	6,602,652	5,804,565	88	5,433,098	94	7,088,894	130		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		研修講座1回当たりの参加人数							
指標説明(式)		参加人数÷回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	20	25	125.0	25	100.0	25	100.0	
	実績	27	23	85.2	25	108.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		研修講座1回当たりの参加人数							
指標説明(式)		研修参加教職員数÷実施回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	20	25	125.0	25	100.0	25	100.0	
	実績	27	25	92.6	25	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	研究研修等により教職員の資質向上に有効であった。	4
	市民サービス	教職員の資質向上による保護者等の市民ニーズにある程度貢献できた。	
効率性	コストの節減	研修内容の見直しにより、コスト削減に努めた。	4
	手段の最適性	研究・研修により自主的な資質向上が図れた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

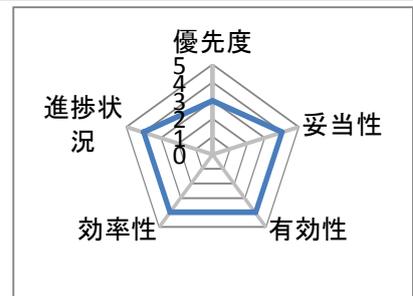
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	より効率的な教職員の資質向上を図る

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	教職員の資質向上のため、より効果的な研修会実施に向けた内容の検討。



配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203040100		事業の種類	5		
年度	26	事務事業名	私立幼稚園補助事業		予算事業名	私立幼稚園補助事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	企画総務部総務課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	三宅 淳一	担当者名	宮下 忠和	
取組み事項		子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		学校法人補助金交付規則、私立幼稚園補助金交付要綱、私立幼稚園助成補助金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	私立幼稚園就園児及びその保護者						
	誰(何)を対象として	私立幼稚園設置者						
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内の私立幼稚園が健全な経営を行うことにより、幼稚園を選ぶ際に市民の選択肢が増え子育てを支援することになる。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		私立幼稚園補助、私立幼稚園就園奨励補助				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	私立幼稚園在籍人数	人	80	73	70	0
	私立幼稚園就園奨励対象人数	人	4	7	26	0

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.008	0.008	100	0.008	100	0.008	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	368,728	378,826	103	420,517	111	371,178	88	
	事業費	910,000	944,000	104	1,768,000	187		0	
	合計	1,278,728	1,322,826	103	2,188,517	165	371,178	17	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,278,728	1,322,826	103	2,188,517	165	371,178	17	
合計	1,278,728	1,322,826	103	2,188,517	165	371,178	17		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		私立幼稚園補助							
指標説明(式)		補助対象園児数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	95	95	100.0	95	100.0	0	0.0	
	実績	80	73	91.3	70	95.9			
指標名2		私立幼稚園就園奨励補助							
指標説明(式)		補助対象園児数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	6	11	183.3	30	272.7	0	0.0	
	実績	4	7	175.0	26	371.4			

【効率性】

指標名1		園児1人当たりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)/補助対象園児数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	15815	19250	121.7	27109	140.8	0	0.0	
	実績	15984	18120	113.4	31265	172.5			

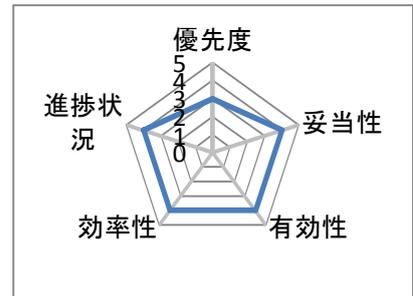
指標名2		補助金額(合計)							
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	150000	545000	363.3	1237000	227.0	0	0.0	
	実績	110000	214000	194.5	1068000	499.1			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	請求件数に応じて増減するので、この数値を成果目標として捉えることは難しいと考えるが、私立幼稚園が健全な経営をすることにより、市民の選択肢が増えることが成果と考える。	4
	市民サービス	市内の私立幼稚園が健全な経営を行うことにより、市民の選択の幅が広がるため有効である。	
効率性	負担割合の適正化	H20年4月から補助単価の見直しを行った。私立幼稚園の健全な経営を図るという意味で適正であると考え。	4
	手段の最適性	私立学校振興助成法に基づく助成であり、国の制度及び近隣市町とのバランスからも最適であると考え。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	引き続き施策を実施していく	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	私立幼稚園の健全な経営を図るという意味で適正であると考え。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、補助対象事業者はなくなったが、必要な補助基準等の規定は整備しておく必要がある。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203040200		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	矢野川中学校区幼・小中学校園連携モデル事業		予算事業名	矢野川中学校区幼・小中学校園連携モデル事業	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	平松 孝夫
取組み事項		子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼小中学校園の園児・児童・生徒					
	誰(何)を対象として	幼小中学校園の園児・児童・生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	幼・小・中と12年間を通して継続的な教育を行い、子どもたちの能力を最大限に伸ばす。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		幼・小・中と12年間を通して継続的な教育を行い、子どもたちの能力を最大限に伸ばすため、合同の学校行事・授業、授業研究会、先進地視察等を実施する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	対象者数		337	304	279	267	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.164	0.176	107	0.180	102		0	
	臨時職員	0.000	0.004	-	0.004	100		0	
支出内訳	人件費	1,573,672	1,680,006	107	1,762,893	105	309,114	18	
	事業費		40,700	-	94,560	232		0	
	合計	1,573,672	1,720,706	109	1,857,453	108	309,114	17	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,573,672	1,720,706	109	1,857,453	108	309,114	17	
合計	1,573,672	1,720,706	109	1,857,453	108	309,114	17		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

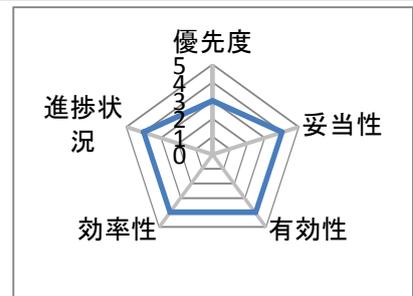
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	期待する目標	効果的な授業研究会、先進地視察等を実施した。	4
効率性	コストの節減	効率的な先進地視察を実施するなど、コストの節減に努めた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	より効果的な体制の整備。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	平成27年度より、相生市小中一貫教育推進事業として、取り組みを進める。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号	010203040800		事業の種類	4			
年度	26	事務事業名	預かり保育事業	予算事業名	預かり保育事業	優先度	3
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)	安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎 義正	担当者名	坪田泰典	
取組み事項	子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規	相生市立幼稚園預かり保育条例、相生市立幼稚園預かり保育条例施行規則、幼稚園教育要領(文科省)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	預かり保育を希望する園児及び保護者					
	誰(何)を対象として	希望する園児					
	意図(どのような状態にしたいのか)	通常保育後の教育活動					

2 事業の概要 Do

実施の概要	希望する園児(4歳児及び5歳児)に対して通常保育終了後、16時30分まで延長して教育活動を実施する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	月平均利用者数	人	76	79	70	70

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.148	0.144	97	0.108	75	0.108	100	
	臨時職員	1.724		0		-		-	
支出内訳	人件費	5,592,860	1,424,258	25	1,195,317	84	1,146,978	96	
	事業費	994,178	539,850	54	569,066	105	620,000	109	
	合計	6,587,038	1,964,108	30	1,764,383	90	1,766,978	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	4,070,000		0		-		-	
	一般財源	2,517,038	1,964,108	78	1,764,383	90	1,766,978	100	
合計	6,587,038	1,964,108	30	1,764,383	90	1,766,978	100		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1	月平均利用者数								
指標説明(式)	全市立幼稚園における預かり保育月平均利用者数								
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	70	73	104.3	80	109.6	70	87.5	
	実績	76	79	103.9	70	88.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

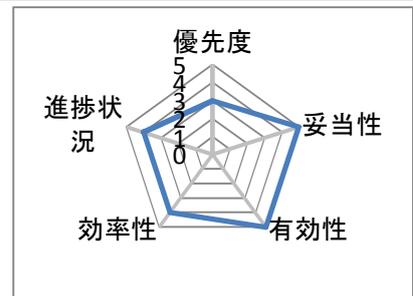
指標名1		利用者一人あたりのコスト							
指標説明(式)		総事業費決算額/利用者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	79,190	-	91926	116.1	
	実績	87,987	82,616	93.9	91926	111.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	サービス利用者が増加傾向にある。また、保護者からは、ゆとりを持って子育てを行うことができたなどの声も聞かれており、成果目標は達成している。	5
	市民サービス	利用者が増加傾向にあることからサービス度は高い。	
効率性	コストの節減	保育料とは別に教材費及びおやつ代を徴収しており、その費用を上手く活用し、運営している。消耗品費については、教育活動を行うための最小限の予算計上としている。	4
	執行体制の効率性	専門の支援員を雇用し、園長の指揮の下、事業運営している。利用者数に応じた指導員を状況により迅速に確保する必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	現時点においては、順調に事業を展開している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	職員の負担軽減の観点からも、状況を迅速に把握し対応するため、代替支援員を確保する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	代替の支援員を確保し、支援員の休暇や緊急時の迅速な対応ができる体制を整える。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203040900		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	市立幼稚園保育料軽減事業		予算事業名		
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)	安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名	三浦貴史	
取組み事項	子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市立幼稚園入園料及び保育料徴収条例、相生市立幼稚園入園料及び保育料徴収条例施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	相生市立幼稚園に通園する園児					
	誰(何)を対象として	相生市内に住所を有する園児					
	意図(どのような状態にしたいのか)	幼稚園への就園機会の拡充、園児数拡大による幼稚園教育の充実及び子育て世帯の経費の負担軽減					

2 事業の概要 Do

実施の概要		市内公立幼稚園に通園する市内に住所を有する園児の保育料を無料とする。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	園児数(5月1日現在)	人	449	433	421	409	
	就園率	%	62.5	60.3	60.0	58.5	

3 投入資源

会計区分		事業費単位:円							
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.005	0.004	80	0.004	100	0.004	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	345,556	348,078	101	389,525	112	340,146	87	
	事業費			-		-		-	
	合計	345,556	348,078	101	389,525	112	340,146	87	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	345,556	348,078	101	389,525	112	340,146	87	
合計	345,556	348,078	101	389,525	112	340,146	87		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		相生市立幼稚園園児数							
指標説明(式)		5月1日現在の全6園総園児数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	449	433	96.4	420	97.0	409	97.4	
	実績	449	433	96.4	420	97.0			
指標名2		保育料無料化相当額							
指標説明(式)		市内に住所を有する園児に係る無料化相当額							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	31,626,000	30,960,000	97.9	30,084,000	97.2	29,016,000	96.4	
	実績	31,626,000	30,084,000	95.1	29,520,000	98.1			

【効率性】

指標名1		市外通園者数							
指標説明(式)		市外に住所を有する者からの保育料徴収件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
件	目標	10	15	150.0	11	73.3	6	54.5	
	実績	11	15	136.4	10	66.7			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	3年保育を実施しており、市外からの通園者も増加傾向にある。市内園児の就園率については、当事業実施後も大きな変化はないが、効果が現れるまでには時間が掛かると判断している。	5
	市民サービス	月額6,000円であった保育料を無料としたことで、子育て世帯の経費負担の軽減が図れた。	
効率性	手段の最適性	市内通園者は保育料を無料としているが、市外通園者は従来どおり月額6,000円の保育料を徴収している。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	保護者より評価を得ており、目的に沿った事業運営が図られている。	4

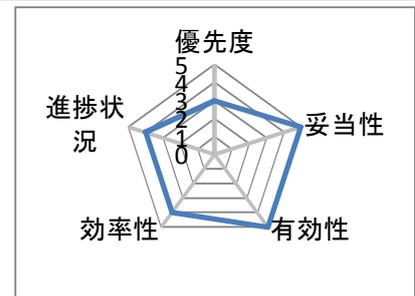
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	就学前児童の通園先は家庭事情等により固定されているため、近々での就園率の増加は困難である。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	市外からの入園者もターゲットとするため、相生市の子育て支援事業の情報発信を行う。



配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	010203041000	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	矢野・若狭野小学校交流事業	予算事業名	矢野・若狭野小学校交流事業 優先度
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課	
施策名(中)	安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名
取組み事項	子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	矢野小学校、若狭野小学校の児童			
	誰(何)を対象として	矢野小学校、若狭野小学校の児童			
	意図(どのような状態にしたいのか)	合同授業等を行うなどの交流を続け、教育的な効果が得られるようにする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要	学年単位で合同授業及び行事を実施し、両校の児童間の交流を図る。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績
	実施回数	回		18	15

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96
	参事以下職員		0.012	-		0	0.112	-
	臨時職員			-		-	-	-
支出内訳	人件費		409,574	-	358,533	88	1,178,010	329
	事業費		69,300	-	117,840	170	206,000	175
	合計		478,874	-	476,373	99	1,384,010	291
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源		478,874	-	476,373	99	1,384,010	291
合計		478,874	-	476,373	99	1,384,010	291	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

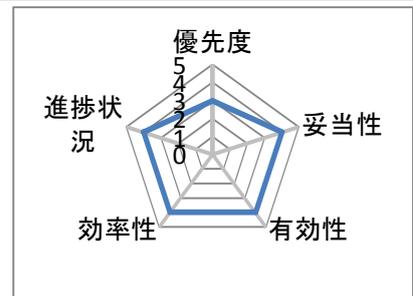
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	期待する目標	学習集団の変化による、学習意欲の高まりと子ども同士の学び合いの活性化。	4
効率性	手段の最適性	長期的な視野で、より教育的な効果が得られる授業。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	教育的な効果が得られる授業。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	移動手段方法等。

配点	32.5
総合評価	24